

お忙しくても、約 2 分間で読めます

ハートフル・ワード (心からの言葉)

山内公認会計士事務所

TEL 098-868-6895

FAX 098-863-1495

経営者への活きた言葉

合理化と人情の両立の下町経営 山田 勝 (SHOEI 社長、オートバイのヘルメット製造大手)

1. 「本社建物、役員専用車など業績向上に直接には寄与しない資産は保有しない」、「財テクはしない」と取締役会で決議している。当社は 1992 年に会社更生法を申請し、事実上の倒産に至りました。当然、合理化に着手しなければなりません。私がやったことは、「ムダな設備は持たない」「知恵を出して、自分たちでできることはやる」ということでした。一方で、最初の「設備投資」として「工場内の給茶器」を認め、花壇を社員で作りました。これらはムダではありません。「人の心を荒ませる」ことほど、会社の競争力を弱めるものはないからです。
2. このような「合理化と人情の両立」や、「ムダを省く」「自分でできることは自分でやる」といった経営姿勢は、自分が親しんだ下町の生活にどこか重なります。隣近所の付き合いを大事にして、たとえ貧しくても皆で我慢し知恵を出して何とかする。こうした下町の生き方が、私の経営の根底にあると思います。
3. 先日、会社のカーペットを張り替えましたが、この作業も自分たちがやりました。私が近所のディスカウントストアで安いカーペットを買い付けて、皆でワイワイ雑談しながら張り替えました。およそ上場企業らしくありませんが、こうした「下町経営」で立ち直ることができたと自負しています。

(参考:「日経ベンチャー」2008 年 8 月号)

経営のための社会学

自治体が深夜営業自粛要請 (コンビニ業界)

1. コンビニの急成長を支えてきた 24 時間営業に、逆風が吹いている。複数の自治体で、深夜営業の自粛を求める声が上がっているのだ。埼玉県は今年度の制定を目指す「地球温暖化対策推進条例」に、深夜営業の自粛要請を盛り込む方針だ。電力消費のみならず、深夜に若者がたむろするなど、コンビニを取り巻く環境は悩みの種だ。
2. 京都市も営業自粛の具体的な内容を固めた。埼玉と同様、ライフスタイルの改善が主な目標だ。政府が公募する「環境モデル都市」にも名乗りをあげており、温室効果ガス削減に取り組んでいる。これに対し、コンビニ会社は、仮に 7～23 時に営業時間を短縮しても、CO₂ 削減効果は 4%程度にとどまると試算する。一方、売上高は約 2 割も減少し、デメリットの方が大きいと訴える。

(参考:「週刊東洋経済」:2008 年 7 月 5 日号)

人事・労務について

深い影を落とす貧困者の固定化

1. 「一億総中流社会」の時代は幕を閉じ、格差社会へと移行しつつある日本。若年労働者の間では、ワーキングプアと呼ばれる社会的弱者が激増している。とりわけ、日雇い派遣は、正社員並みに働いても生活が立てられない「ワーキングプア (働く貧困層)」の温床になっているとの指摘も多い。企業業績が悪化した 1990 年代後半以降に、企業は新卒採用を手控えた。その結果、正社員になりたくてもなれなかった若年労働者たちは、一気に、パート・アルバイト・派遣等の「非正社員」市場へ流れた。いまや、役員を除く労働者 5100 万人のうち、3 人に 1 人が非正社員で占められている。
2. ひとたび貧困層へ落ちると、正社員となったり、収入の多い職種へステップアップするなど、自助努力で這い上がることが難しいのだ。貧困者の固定化は、中長期的な日本の雇用事情に深い影を落とす。

(参考:「週刊ダイヤモンド」2008 年 7 月 5 日号)

古典に学ぶ

義と勇

「我れ無ければ則ちその身を獲ず、即ち是れ義なり。物無ければ則ちその人を見ず、即ち是れ勇なり」
 (訳) 無我の境地にあれば、わが身を忘れて、ただ正義感だけが存在する。人に物欲がなければ眼中人なしになり、勇氣だけが存在する。

(参考:佐藤一斎「言志四録」:PHP文庫)